

近畿地方整備局 福井河川国道事務所
資料配布

配布日時	平成28年6月24日14:00
------	-----------------

件名	<h2>水生生物調査の参加者の募集</h2> <p>～九頭竜川・北川の水のきれいさを調べてみよう～</p>
----	---

概要	<p>○福井河川国道事務所では、水生生物を指標として河川の水質を評価するため、また住民や子供たちの身近な環境への関心を高めるため、過去より地域の皆さまのご協力を頂いて水生生物調査を実施しています。</p> <p>○水生生物調査は、河川に生息するサワガニ、カワゲラ等の水生生物を指標として水質を判定するもので、簡単に調査でき、また、身近な自然に接することにより環境への関心を高める良い機会となっています。</p> <p>○平成28年度も夏休み期間中に九頭竜川及び北川の下記の調査地点において、水生生物調査を実施しますので是非ご参加ください。</p> <p>九頭竜川：天池河川公園前、福井大橋下流、鳴鹿橋上流 北 川：高塚橋、天徳寺橋、三宅橋 ※天候の状況等で調査地点は変更となる可能性がありますので、あらかじめご了承ください。</p> <p>○調査日：以下のとおりです。 九頭竜川：7月26日（火）（予備日）8月1日（月） 北 川：8月 3日（水）（予備日）8月9日（火） ※調査用具は当事務所で用意をします。</p> <p>○募集定員：以下の定員になり次第、募集を締め切らせて頂きます。あらかじめご了承ください。 九頭竜川：60名 北 川：30名</p>
----	---

取扱い	—
-----	---

配布場所	福井県政記者クラブ
------	-----------

問い合わせ先	国土交通省 近畿地方整備局 福井河川国道事務所 福井県福井市花堂南2-14-7 電話 0776-35-2661（代表） 副所長（河川） 五十川 政志（内線204） 調査第一課長 福岡 浩史（内線351）
--------	---

九頭竜川・北川での水生生物調査に参加しよう！ (生物から川の様子ができるよ)

1. はじめに

- 川には僕の仲間がたくさんいるよ。僕の仲間を探してみてね。
- どんな仲間が見つかるかで、川のきれいさがわかるよ。
- 調べた結果から気づいたことを皆で話し合い、川のこと、僕たちのことを知ってもらえると嬉しいな。
- わからないことは指導員の人たちが教えてくれるよ。聞いてみてね。
- 夏休みの学習に利用している友達もいるよ。友達を誘ってみんなで参加しよう！



今年も夏休み期間中に九頭竜川、北川で、水生生物調査を実施します。

この調査は、小・中学生や高校生、地域住民の皆様に参加していただき、水質、生物調査を通じて身近な河川の水質、生物の状況を知っていただくため、また河川に対する関心を高めていただくために行うものです。

川の生き物に触れたり、身近な川の水質などを知ることができるまたとない機会です。ぜひご参加ください。



生物はどこにいるかな？



見つかったのは誰かな？



わかったことを発表しよう！

2. 募集対象者・調査日時・調査地点など

【募集対象者】小学生（4年生以上）以上の方

※安全管理上、**小学生の参加については、4年生以上で引率者同伴、中学生・高校生の参加については、引率者同伴若しくは保護者の同意書**（この案内の一番最後の書類）の記入・提出をお願い致します。

◆九頭竜川◆

【調査日時】 7月26日(火) 9:30~15:00（時間は予定）

※雨天または増水の場合は「8月1日(月)」に延期。

【調査地点】 天池河川公園前、福井大橋下流（福井市）

※天候の状況等で調査地点は変更となる可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

【集合・解散】 JR福井駅東口

または
九頭竜川流域防災センター
(鳴鹿大堰管理所敷地内)
(永平寺町法寺岡 5-26-1)

8:50までにお越し下さい
(マイクロバスで九頭竜川流域防災センターまで移動します)

9:30までにお越し下さい

※集合場所から調査地点まではマイクロバスで移動します。



◆北川◆

【調査日時】 8月3日(水) 9:30~15:00 (時間は予定)

※雨天または増水の場合は「8月9日(火)」に延期

【調査地点】 高塚橋(小浜市)、三宅橋(若狭町)

※天候の状況等で調査地点は変更となる可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

【集合・解散】 若狭歴史博物館

(福井県小浜市遠敷2丁目104)

9:30までにお越し下さい

※集合場所から調査地点まではマイクロバスで移動します。

3. 調査の概要

【水生生物による水質の簡易調査】

水生生物は、きれいな水に棲むもの、きたない水に棲むものなど種類によって棲む環境が異なります。水生生物の種類を調べることで、その場所の水のきれいさ(水質)の程度を知ることができます。

この調査は、適切な指導のもとに、小・中学生、高校生、その他一般の方々、だれもが簡単にできるものです。

【簡易水質キットによる水質調査】

簡易水質キットを仕様して、pH(水の酸性・アルカリ性)、COD(水のごれ具合)などを調べます。

【川の状況調査】

水において、ゴミの量、川底の感触、水の透明度などを調べます。



4. おもな実施要領・注意事項

①調査用具は、すべて当事務所にて準備します。川に入って調査をするため、水にぬれてもよい服・靴(マリンシューズ・スニーカー等。サンダルは不可。)、タオル、帽子、着替え、筆記用具をご準備ください。また、暑さ対策もお願いします。

②昼食・飲み物は、各自でご用意をお願いします。

③当日、雨天の場合や晴れても川が増水している場合には予備日に延期します。

④当日の簡易事故保険は国土交通省にて加入します。

5. 参加申し込み方法

個人、親子での参加の他、学校、地区の子供会などグループによる参加も受け付けます。別紙申込書に必要事項を記入の上、各河川の申し込み期限[※]までに、下記まで郵送またはFAX、Eメールにてお申込みください。

注)参加申し込み期限が九頭竜川・北川で異なりますので、ご注意ください。

九頭竜川：7月19日(火) 17時必着(募集定員60名)

北川：7月26日(火) 17時必着(募集定員30名)

※定員に達し次第応募を締め切らせていただくことがあります。

【お申し込み・お問い合わせ先】

〒918-8015 福井市花堂南2-14-7

国土交通省 福井河川国道事務所 調査第一課 水生生物調査募集係 行

TEL 0776-35-2771 FAX 0776-35-7946

E-Mail: info-fukui@kkrr.mlit.go.jp

－ 九頭竜川・北川 水生生物調査 参加申込書 －

送信先：国土交通省 福井河川国道事務所 調査第一課 水生生物調査募集係 行
 FAX 0776-35-7946 TEL 0776-35-2771
 E-mail info-fukui@kkf.mlit.go.jp

参加希望河川 (○をつけて下さい)	1. 九頭竜川 (7/26, 予備日 8/1)	2. 北川 (8/3, 予備日 8/9)
参加対象 (○をつけて下さい)	1. 学校またはグループ 2. 親子 3. 個人	
住所 (グループ、親子参加の場合は代表者の方)	〒	
氏名 (グループ、親子参加の場合は代表者の方)		
連絡先 (グループ、親子参加の場合は代表者の方)	TEL FAX	※当日の連絡が可能な番号(携帯番号可)
九頭竜川にご参加希望の方は下記欄に集合・解散のご希望場所についてご記入ください。 (北川にご参加の方は、若狭歴史博物館で集合・解散となります。)		
集合場所 (○をつけて下さい)	1. JR福井駅東口 2. 九頭竜川流域防災センター(鳴鹿大堰管理所敷地内)	
解散場所 (○をつけて下さい)	1. JR福井駅東口 2. 九頭竜川流域防災センター(鳴鹿大堰管理所敷地内)	

■下の欄に参加する方全員の氏名・住所等を記入して下さい。

氏名	住所	学年	年齢
			才
			才
			才
			才
			才
			才
			才
			才

お願い：参加者全員を対象に、簡易事故保険に加入させていただきます。その際に、氏名、住所、年齢が必要となります。上記個人情報は他の目的には一切用いることはありません。

同意書	
保護者の氏名：	_____
※保護者の自筆で記入して下さい。	

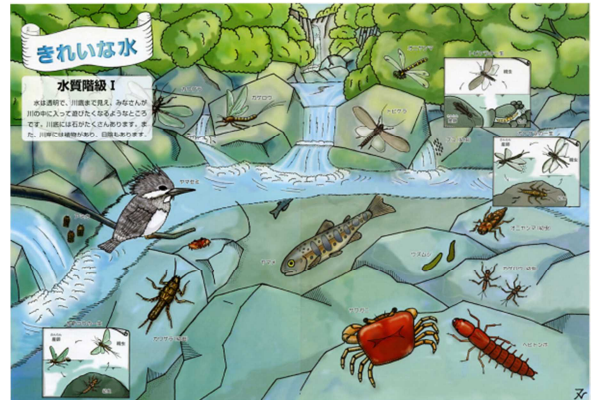
お願い：中学生及び高校生で引率者なしでご参加の場合は、同意書の記入をお願いします。
 同意書へのサインが無い場合、参加をお断りする場合があります。

～ 水生生物による簡易水質調査の概要 ～

川の中には様々な生き物が棲んでいます。特に川底に棲んでいる生き物は、過去から調査時点までの長い時間の水質の状況を反映したものであり、どのような生き物が棲んでいるかを調べることで、その地点の水質の程度を知ることができます。この調査は、適切な指導のもと、小学生、中学生、高校生、一般の人々のだれもが簡単にできるようになっています。

■調査方法■

本調査では、河川に生息する水生生物のうち、①全国各地に広く分布し、②分類が容易で、③水質に係る指標性が高い種を指標生物としています。河川で水生生物を採集し、指標生物の同定・分類を行い、地点毎に、きれいな水（水質階級Ⅰ）、ややきれいな水（水質階級Ⅱ）、きたない水（水質階級Ⅲ）、とてもきたない水（水質階級Ⅳ）の4階級で水質の状況を判定します。



■水質階級と指標生物■

I きれいな水

ナミウスミ
目立たない。石の表面にはつきついて、寄り添っている。中・下流には外葉種が多いことがある。

ヒラタカゲロウ類
流れの速い石の表面にはつきついて、寄り添っている。

カワガクラ類
体が丸く、石の表面にはつきついて、寄り添っている。

サワガニ
体色は赤色、黄色、黄白色のものが多い。同じ種類である。

ヘビトンボ
流れの速い石の下にひそんでいて、えらひの葉が大きい。

ヨコエビ類
急流の石の下や水中にたまたま居残っている。

ナガレトビケラ類
流れの速いところにいる。

ヤマトビケラ類
流れの少しゆるやかなところの石面に多い。

タニシ類
流れのゆるやかなところにいる。

ミズカマキリ
川では川岸の中などにいる。

III きたない水

ミスミシ
急流のあるところではきれいな水にもいる。

シマイシビル
砂中に居残っている。砂中に居残っている。砂中に居残っている。

タニシ類
流れのゆるやかなところにいる。

ミズカマキリ
川では川岸の中などにいる。

IV とてもきたない水

エラムミス
足跡にえらひがある。流れのゆるやかなところにいる。

サカマキガイ
多くの層がいて、互食性。流れのゆるやかなところにいる。

アメリカザリガニ
北アメリカ原産の外来種。流れのゆるやかなところにいる。

ユスリカ類
水面に2対(4本)または1対(2本)のひももろのえらひがある。量でみられる。ヒメユスリカやヒメユスリカが多い。

チョウバエ類
体長、腹部背面に細かい点(キチン酸)がある。

II ややきれいな水

カワガクラ類
流れの少しゆるやかなところにいる。外葉種のコモリカワガクラが多い。

コオニヤンマ
流れの少しゆるやかなところにいる。

ヒラタドROMシ類
石の表面にはつきついて、寄り添っている。

コガタシマトビケラ類
流れの少しゆるやかなところにいる。カワガクラのえらひが大きい。

ゲンジボタル
流れの少しゆるやかなところにいる。カワガクラのえらひが大きい。

オオシマトビケラ
流れの少しゆるやかなところにいる。

II ややきれいな水

イシマキガイ
石の表面にはつきついて、寄り添っている。急流にはマシジミや外葉種のタイワンシジミが多い。

ヤマトシジミ
流れのゆるやかなところにいる。

イソコトブシ類
石の下にいる。さびるとなる。

ニホンドロソコエビ
石の上や中にある。流れのゆるやかなところにいる。川の中・中流にも居残っているヨコエビ類が多い。

※のついている生物はよく似ていますが指標種(水質判定に使う水生生物)ではありません。